

ENGLISH



3 世界を活用しよう！

個人で、更に学ぶ機会を確保するためにも、様々な機会が提供されています。ぜひ、夏休みの短期語学留学や、一年間の海外留学制度を利用して下さい。日本を飛び出して、異なる文化を持つ人々と交流することは、とても重要です。私は大学3年生の夏をアメリカのコロラド州で過ごしました。なかなか思いをうまく伝えることができず、英語を話すことが嫌になりトイレに逃げ込んだこともあります。しかし、日本では想像できないような水色やピンクのクリームで彩られたケーキで、誕生日を祝ってもらった夏を忘れる事はないでしょう。渡航費+滞在費はかかりますが、確実に自分の財産になります。

今、この『Intro』を読んでくださっているあなたは、どんな学生時代を過ごしたいと思っていますか？目の前に用意されている扉は、あなた次第で『どこでもドア』になることをお忘れなく。

2 大学の施設を利用しよう！

次に授業時間以外のことについてです。英語の授業は、週に2回90分クラスが、1年間で30回程度あるだけです。時間数にすると、合計90時間。1日3時間英語を勉強するとして、1ヶ月分にしかなりません。受験期間中、あなたはどれくらい英語に時間をかけましたか？授業を受けているだけでは、全く足りないことが分かると思います。

まず大学の図書館には、たくさんの英語教材があります。正面受付の階段脇の棚には、洋画のDVDやビデオ、カセット教材が並んでいます。図書館の利用証さえあれば、開館時間に2階のブースで楽しむことができます。好きなタイトルを棚から選んだら、図書館のカウンターに声をかけるだけで、ヘッドセットが借りられます。

また図書館には、英語の本がたくさんあります。4階奥にある78、79番の棚を見てください。ペンギン印のついた薄い本がたくさん棚に並んでいます。ビル・ゲイツからウィリアム・ベックムまで、この『Intro』より薄くて、サイズも小さい本がたくさんあります。

更には、情報センターのコンピュータールームもあります。本学学生のために購入している教材（詳しくはA1のクラスで）がありますし、もちろんインターネットは英語教材の宝庫です。センターの事務室からヘッドセットを借りて、リスニングの練習をしてみましょう。



スタートダッシュ・オン・キャンパス Start dash on campus

語学教員からのメッセージ



MARIKO ABE

岡山県出身。
英国ランカスター大学言語学科TESOL修士課程終了。2004年より高崎経済大学経済学部講師。
専門は英語教育および第二言語習得。特に学習者コーパスを利用した研究を中心に行なっています。

1 大学の授業を活用しよう！

高崎経済大学経済学部の英語の授業について、簡単にご紹介しましょう。1～2年生の間に、週に2コマづつ授業があります。中学高校で学んだことを基盤として、英語での情報の受信・発信の双方向コミュニケーションを目指します。つまり、ある内容の英文について「読み・聞き」、その内容についての自分の意見や感想を「話し・書く」練習を積み重ねていくのです。

阿部 真理子

| 学年 | コース名 | コースの目標 |
|----|-------|--|
| 1年 | A1/A2 | 英文法の復習、語彙力の増強、読解力の向上 自己紹介ウェブページの作成 |
| | B1/B2 | リスニング・スピーキング力の向上（日常会話のビデオ） 簡単なディスカッション、スピーチ、会話 |
| 2年 | A3/A4 | 読解のスピードと精度の向上（様々なスタイルや分野の英文） 英文レポートの作成 |
| | B3/B4 | リスニング・スピーキング力の向上（英語ニュースのビデオ） ディスカッション、プレゼンテーション |
| 選択 | 留学準備 | 留学だけのためではなく、更に高度な英語をつけたい人のための集中コース |